

『想定外』が続いた熊本地震 原発立地地域に不安広がる

「今からでも川内原発の
運転中止を」の声

熊本地震の発生から間もなく一か月。被災された皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

熊本地方から始まった一連の地震は、熊本県内の阿蘇地方や大分県内にも震源が広がり、一つの断層で発生した地震が別の断層の地震を誘発する、かつてない事態となっています。益城町では1580ガルの揺れを記録し、九州電力が川内原発で想定した基準地震動(620ガル)をはるかに超えています。こうした中で、全国で唯一稼働し続けている川内原発への不安と運転停止を求める声が高まっています。

家は倒壊、道路は寸断、橋は落ち…

原発事故が起きたら避難できる？

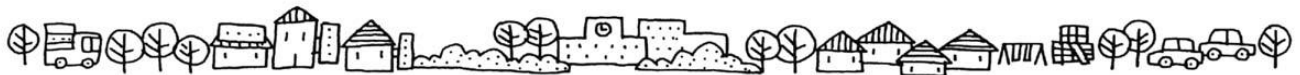
地震による甚大な被害に加えて原発事故が発生したら、「被ばく」せずに安全に避難することなどできないことは明らかです。

柏崎刈羽原発は再稼働せず廃炉に

柏崎刈羽原発は、軟弱な地盤の上に建てられています。また原発直下を含めて敷地内に二・三本もの断層があります。

熊本地震では断層が動いて地震が発生する恐ろしさを実感しました。日本中にある数多くの断層がいつ、どこで動くかわかりません。福島事故を二度と繰り返してはなりません。柏崎刈羽原発は再稼働せず廃炉にすることが、住民の命と安全を守る道ではないでしょうか。

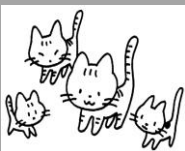
地震国日本に原発は要らない



気軽にミニ勉強会

☆とき 毎月1回第3水曜日 13:30～
※5月は5月18日(水)

☆ところ まちキャン4F
※カーキ色の帽子(猫の絵プリント)をかぶった広川さんが目印です。
気軽にご参加ください。
お待ちしております。



柏崎原発とお宅の距離は？

会員のみなさんにお知らせします！

同封のカードに会員お一人お一人の自宅までの距離をインターネットを使って計測して記載してあります。ぜひご覧ください。会員さんの中で原発から最も近い人は15・5kmでした。

今後は、「ここは柏崎刈羽原発から〇〇km」というプレートを作成し表示する活動に取り組み予定です。詳しくは後日お知らせいたします。

今年度の地域上映会 DVD 決定！ 「福島 生きものの記録」

—いまなお脅かされる生きとし生けるものたちの生命。初めて原発の核心部、5km圏内に入って撮影。大熊、双葉、浪江町といったいわゆる帰宅困難区域の生きものたちはどうなっているか—

★上映地域、上映期日等は検討中です。

◆次回の街頭行動 6月11日(土) 12:00～13:00 アオーレ前 ご参加を！

原発ゼロ長岡市民ネットニュース

第54号 2016年5月13日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿2-5-15

電話・FAX 24-2870

矢引 090-3063-6365 佐藤 090-4925-3707